

世界の研究者の相互学習や情報発信の拠点機能を高めたらどうか。これまで町が行ってきた中での顕彰活動の整合性も含め、検証作業を第三者委員会のようなどころで客観的にを行い、必要であれば改めるといふことだが、町執行部の考えを伺う。

**答**（山内タウンプロモーション室長）

先ほども申し上げましたが、杉原千畝記念館は過去へさかのぼるのではなく、未来へつながる記念館を目指しています。そのため、杉原千畝記念館は杉原千畝氏の行為を通じて平和や命の大切さを発信する場所であり、調査研究については考えていません。加藤議員のような方がどんどんやっていただければよいしいのではないかと思います。

また、当町にもご協力いただいています。四半世紀以上にわたって杉原千畝氏の調査研究を継続されておられる方もおられ、登録後新たな情報も提供される可能性もあり、調査は進んでいくものと考えます。

また、県から学芸員を派遣していただき、調査研究を進めてはどうかとのご提案ですが、当町の杉原千畝氏でもあり、岐阜県、日本の杉原千畝氏でもあり、未来へつながる杉原千畝記念館を目指しており、千畝氏の生き方を後世に、その功績を世界に

発信していくことが当町の使命であると考えていますので、未来へつながるようなことでのようなことができるのか、県と協議しながら検討していきたいと考えています。

**Q3** 公共施設等総合管理計画（和知センター周辺開発）について

総合的な和知センター周辺開発について町の考えは

**問**

先の3月議会においての一般質問の際に、隣接地の取得や施設の適正配置などを含めた総合的な和知センター周辺開発について次回伺うと申し上げたので、要旨については省略し、答弁のみを伺う。

**答**（青山総務課長）

議員ご質問の総合的な和知センター周辺の開発につきましては、以前ご指摘のように、これまでも「和知体育館の改築の際に、出張所機能や駐車場の確保も含め検討していきたい」と答弁しているところです。

昨年策定しました公共施設等総合管理計画では、和知体育館並びに和知研修センターについては、いずれも将来改修の必要があるとしており、特に和知体育館については、築45年以上を経過し、耐震化対策もなされておらず、早急な対応を要するものと考えています。

和知センター周辺においては、このほかにグラウンド、ゲートボール場、テニスコートなどが配置されており、これらの敷地に隣接した土地についても、可能な範囲で取得をしているところであり、駐車場の拡張、町有住宅の建設などを進めるように計画をしているところです。

これらの計画も含め、この地域は和知地区の中心的な場所です。各施設の適正な配置の検討を実施し、総合的に周辺の全体計画を立てていく必要性を感じており、役場庁内での検討チームの立ち上げとともに、今定例会に提案しています。一般会計補正予算の「スポーツ・文化交流推進事業構想計画策定業務」の中でも位置づけて参りたいと考えていますのでよろしくお願いたします。



和知センター周辺

**可茂地域市町村議会議長会**

5月15日、御嵩町役場二階第一委員会室などで、第38回可茂地域市町村議会議長会議があり、議長会を開催しました。

これは可茂地域2市7町1村の議会議長が集まり、協同して地域の交流発展に寄与するとともに、相互の意思疎通を図ることを目的として毎年開催されているものです。

この日は、役場で平成28年度会務の報告、平成28年度歳入歳出決算、平成29年度予算案、次期役員及び開催地の決定などを協議しました。

会議終了後、「御嵩町の亜炭鉱廃坑について」と題して研修会があり、「鉱害復旧事業」の説明の後、亜炭鉱廃坑見学があり、工事が進められている現在の状況を実際に坑内に入って確認しました。



**加茂郡消防操法大会**

6月25日、第61回加茂郡消防操法大会が東白川総合運動場で開催されました。

八百津町からは第1分団黒瀬班が消防ポンプ自動車の部に出場し、入賞は果たせませんでしたが、町消防団員や議会議員の皆さんからは温かい拍手や声援が送られていました。



郡消防操法大会出場隊激励会(6/20)



郡消防操法大会で黒瀬班の操法(6/25)